

行政処分により解任された自動車検査員のホームページ掲載について

「自動車分解整備事業の認証及び指定自動車整備事業の指定に係る取扱い及び指導の要領について（依命通達）」（平成23年3月25日付）の一部改正に伴い自動車検査員に係る教習の取扱いが一部改正され、法令違反により解任された自動車検査員等については、改めて自動車検査員として選任を受ける際には、再教習を受講し修了することが義務づけられました。

整備事業者各位が自動車検査員を雇用、選任するときの確認方法として、自動車検査員再教習未受講者について、関東運輸局のホームページに掲載されることになりましたのでお知らせ致します。

※サイトの閲覧方法

関東運輸局トップページ → 自動車(クリック) → 自動車整備工場の自動車検査員再教習未受講一覧(クリック) → 関東運輸局(クリック) 全体版(クリック) もご確認下さい。

自動車検査員再教習未受講状況一覧			
平成 年 月 日現在			別表 3
修了証書番号（運輸局）	処分等の日（平成）	欠格期間終了（平成）	受講通知運輸局

街頭検査実施結果について

定期点検整備の促進と不正改造車排除を図るため、標記街頭検査が実施されました。
なお、検査結果は次のとおりです。

日時	実施場所	参加者	摘要
平成23年7月14日(火) 13:30~16:00	南巨摩郡南部町富士 (地方整備局敷地内)	運輸支局	3名
		独立行政法人	1名
		軽検協	1名
		南巨摩南支部	5名
		振興会	2名
		県税事務所	3名
		総検査車両数	103台
		不良車両数	8台
		整備命令	0台
		口頭注意	8台
		車検切れ	0台

【主な不適合箇所】

走行 : タイヤの摩耗
電気・灯火類 : 前照灯・番号等の球切れ等

※ 南巨摩南支部の皆様、ご協力ありがとうございました。

車積載車による事故車及び故障車の排除業務に係る取扱いについて

国土交通省から日整連を通じて当会に対し、警察又は道路管理者から依頼を受けた JAF 及び JAF の指定工場等が保有する車積載車が、有償運送許可の対象とされていることについて、実態に即した適切な運営を図るため、平成23年9月1日より対象を拡大する旨の通知がありましたのでお知らせします。

この改正により、国土交通省が指定した団体（現在5団体）が実施する研修・指導を受けること等により有償運送許可を受けることが可能となります。

なお、日整連は当該指定団体に加えて頂くよう国土交通省に申請することとしております。

車載車による事故車等の排除業務に係わる自家用有償運送許可の対象範囲が拡大され、平成23年9月1日より施行されます。

従来

○警察又は道路管理者からの要請を受けた J A F 及び JAF の指定工場など が使用する車載車



改正後

◎下のすべての要件に該当する事業者が使用する車載車

- ①申請日前1年以内に 国土交通省が指定する団体の研修・指導 を受けていること。
- ②車載車の運行により生命又は身体の損害を受けた者一人につき、保険金額5,000万円以上の損害賠償責任保険の契約を締結 していること。

許可対象となる業務の内容

○搬送する車両の種類

道路上の事故車及び故障車

○搬送区間

有償運送許可を受けた運輸支局管内にある道路上の現場から、最寄りのディーラー、整備工場、被救援者が希望する搬送先まで

許可期間、申請方法

○許可期間

許可日から1年間

○申請方法

事業者団体に所属している方は、事業者団体に一括申請
その他の方は、管轄する運輸支局に必要書類を添えて個別申請

国土交通省が指定する団体 (研修・指導実施団体)

- ① 一般社団法人 日本自動車連盟 (JAF)
- ② 全日本高速道路レッカー事業協同組合 (JHR)
- ③ 一般社団法人 全国ロードサービス協会
- ④ BSサミット事業協同組合
- ⑤ 全日本ロータス同友会

自動車点検整備推進運動について

国土交通省から9～10月の2ヶ月間を強化月間として、「自動車点検整備推進運動」を全国的に展開する旨の通知がありましたのでお知らせ致します。

実施細目

地方で開催するイベント	<ul style="list-style-type: none"> a) 新品部品と使用した劣化した部品のサンプルを展示する。 b) 点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例及び経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性や重要性を訴えていく。 c) 長期使用車両のユーザーに対し、部品の劣化や摩擦によるトラブル防止のため、より丁寧な点検・整備を啓発する。 d) イベントの中で、点検・整備を啓発するためのブースを展開する。 e) 重要項目に留意した内容を取り入れる。
チラシの配布	<ul style="list-style-type: none"> a) 整備工場等に備え置き、自動車ユーザー等に周知する。特に定期点検整備未実施の自動車ユーザー等に対しては、定期点検整備の実施の呼びかけるとともに、長期使用車両のユーザーに対し、部品の劣化や摩耗によるトラブル防止のため、より丁寧な点検・整備を実施するよう努める。 b) マイカー点検教室を活用し、受講者に配布する。
ポスターの掲示	整備事業場の窓口等、自動車ユーザーの目につきやすい場所に掲示する。
マイカー点検教室等の開催	<p>振興会ではマイカー点検教室等を開催し、点検・整備に関する実技講習や無料点検、マイカー相談を実施して、自動車ユーザーの保守管理意識の高揚を図る。</p> <p>その際、点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例及び経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性を訴えていく。</p> <p>特に、長期使用車両のユーザーに対しては、部品の劣化や摩耗によるトラブル防止のため、より丁寧に点検・整備を実施するよう啓発に努める。</p> <p>また、大型自動車ユーザーにも点検・整備を実施するよう啓発に努める。</p>
マスコミ等による広報	<ul style="list-style-type: none"> a) ラジオ、新聞等により、点検・整備の確実な実施等について呼びかける。 b) 上記、a)において点検・整備を怠った場合の不具合事例、事故事例や経済的負担事例に加えてエコ整備などを交えながら、確実な点検・整備の必要性を訴えていく。
はがき等の郵送	整備工場では、定期点検の実施時期の近づいた自動車ユーザーに対して、定期点検整備の実施について呼びかける。

関東地域事業用自動車安全施策実施目標の設定及び推進について

関東運輸局より、「平成 23 年度関東地域事業用自動車安全施策目標」が設定された旨、通達がありましたのでお知らせします。

会員・組合員の皆様におかれましては、事業用自動車の交通事故削減に向け、積極的な推進を図るようお願いいたします。

事業用自動車の事故防止のために

目標:事故半減、死者数半減、飲酒ゼロ！！

関東地域事業用自動車安全対策会議では、事業用自動車による事故の削減を目指し、官民一体となって、事故防止のための取り組みを進めています。平成23年6月23日、同会議を開催し、事故の傾向の分析、今後の取組等について検討を行いました。

《事故の傾向》

- 金曜日は事故の要注意日！！
- タクシーは夜間、特に深夜の時間帯に事故が多発！
- タクシーは交差点での事故が多く発生、繁華街も要注意！
- トラックは交差点での事故が多く発生、歩行者にも要注意！
- トラックは追突による重大事故が多く発生！
- 乗合バスは車内事故、特に高齢者の乗客の動向に注意！

《事故を防ぐために》

- 大震災以降は、節電、自転車の増加など道路状況が変わっているため、十分注意が必要！
- アルコール検知器を使った確実な点呼で、飲酒運転をゼロに！
- ドラレコ、デジタコ、ヘリマスなどの活用も事故防止に有効！
- 確実な点検整備で安全運行の確保を！
- 社員が一丸となって、安全文化、安全風土の構築を！！

関東地域事業用自動車安全対策会議 / 関東運輸局

自転車との事故を防ぐため 自転車の行動を予測して安全な運行を！！

自転車は「車両」です。車道を通行することが原則です。

- ・道路の段差などでふらついたり転倒することがあります。
- ・追い抜きの際は十分に注意が必要です。

歩行者感覚で自転車を運転する人が多くいます。

- ・路地や歩道からの飛び出し、合図無しでの進路変更、信号無視など危険な行動を予測して、余裕ある運転を心がけましょう。

夜間、無灯火や黒っぽい服装で走る自転車があります。

- ・無灯火の自転車はカーブミラーでは見えないこともあります。
- ・非常に気づく危険です。追突や交差点での衝突を防止するためには十分な注意が必要です。

お年寄り、こぎ出しが大変なので止まらない傾向があります。

- ・こぎ出しの際のふらつきにも注意が必要です。

スポーツタイプや電動アシスト付自転車は思ったより速度が出ます。

- ・特に右左折時の巻き込み防止に細心の注意を払いましょう。

路上駐車車両は自転車の大敵です。

- ・駐車車両を避けるために突然の進路変更をすることがあります。
- ・右側通行(逆走)の自転車が駐車車両の陰から飛び出してくることもあります。

関東地域事業用自動車安全対策会議 / 関東運輸局

運送事業者の皆様へ!

自動車事故防止のために しっかり点検・整備しましょう。

日常点検や定期点検をきちんと行っていますか?
近年、**大型車の車輪脱落事故**などの車両故障による事故が起きています。
しかし、日頃こまやかな点検を行っていれば、運転中のトラブルの
多くは回避できるのです。クルマの健康管理は、クルマを守るだけでなく、
人の命や環境も守ることにもつながります。
毎日安心して運転するために、**しっかり点検しましょう。**

このような事故が起きています。

大型車の車輪脱落事故

ボルトの折損を伴うタイヤの脱落事故は、平成11年1月以降、平成21年12月末までに317件発生しており、平成20年4月には、東名高速道路でホイール・ボルト折損により脱落したタイヤが対向してきたバスに衝突し、バスの運転者が死亡する事故が発生しています。車輪脱落事故は、ディスク・ホイールを取り付ける際に不適切な(強すぎる、弱すぎる)ホイール・ボルトの締め付け又はタイヤ交換時にディスク・ホイールの種類(スチール製、アルミ製)に合ったホイール・ボルト、ホイール・ナットを使用しないこと(誤組)等によって引き起こされています。



平成21年10月から監査方針・行政処分 基準が強化されました

監査方針改正のポイント

巡回監査及び呼出監査の端緒に追加

- ① ホイール・ボルトの折損による車輪脱落事故を引き起こした事業者
- ② 整備不良に起因する死傷事故を引き起こした事業者

強化された行政処分基準

- | | |
|--------------|--|
| ① 日常点検の未実施 | <u><初違反>: 警告～5日×違反台数</u>
<u><再違反>: 5日～15日×違反台数</u> |
| ② 定期点検整備の未実施 | <u><初違反>: 警告～10日×違反台数</u>
<u><再違反>: 5日～30日×違反台数</u> |



国土交通省

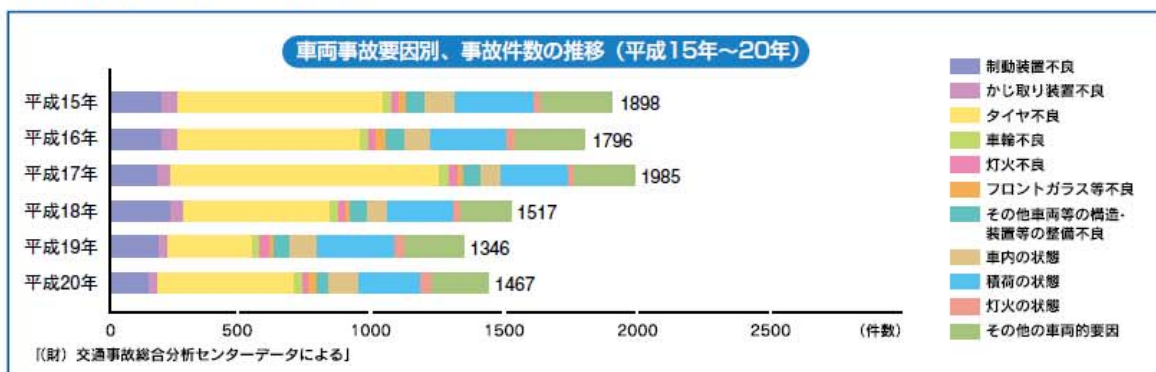


全日本トラック協会

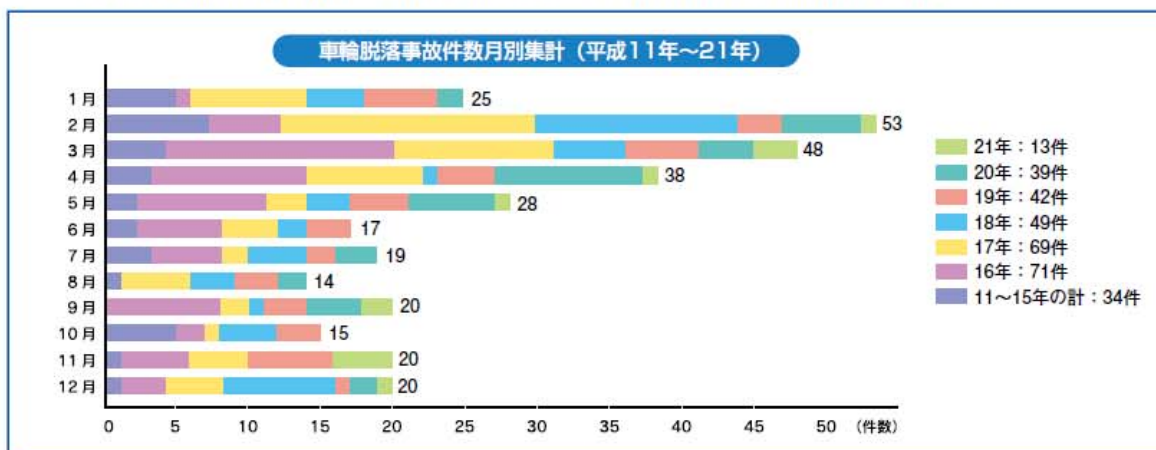
全国貨物自動車運送適正化事業実施機関

整備不良車の事故の状況

平成20年の車両の不具合が原因と考えられる事故は年間約1,500件発生しており、このうち約5割強の約800件が整備不良とみられています。



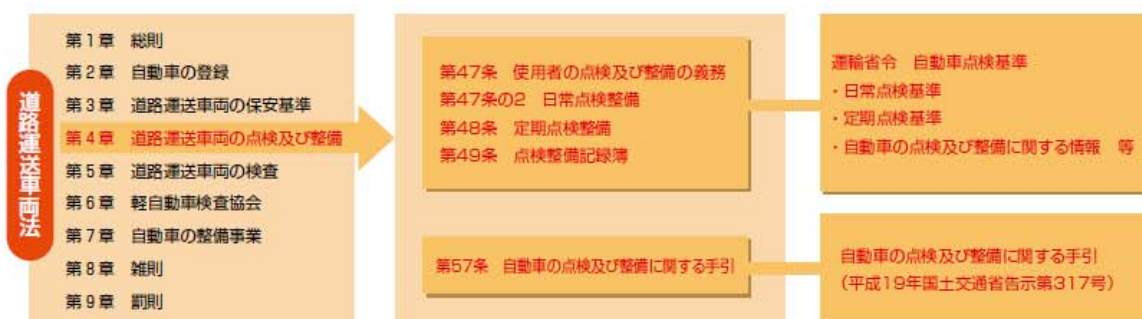
また、車両総重量が8トン以上の大型車の車輪脱落事故は、平成16年以降、約300件発生しています。



こうした事故やトラブルを防止し、自動車交通の安全を確保するためには、常日頃から自動車の点検整備を確実に実施することが必要不可欠といえます。

自動車の点検・整備の義務及び法体系

自動車の使用者は日常的に点検整備を実施すること（日常点検整備:道路運送車両法第47条の2）、自動車を定期的（事業用自動車の場合には3か月毎）に点検整備を実施すること（定期点検整備:同法第48条）が義務付けられています。



●自動車の点検・整備のことが詳しくわかります。

点検整備

検索

www.tenken-seibi.com

子ども110番のお店PRについて

安全・安心なまちづくりに貢献する事業活動の一環として、犯罪や不審者によるさまざまな危険等から、大切なお子様を守る緊急避難連絡所として、「子ども110番のお店」を開設しております。

今回は、下記の小学校児童を対象に学区内地域に該当する会員の皆様のご協力により「子ども110番のお店」周知啓蒙活動を実施しました。

概要については下記のとおりです。



富士河口湖町立船津小学校	平成23年7月22日(金) 8:00～10:00
--------------	--------------------------

【正門前にて登校児童に呼び掛け】

- ◇「てんけんくん」「せいびちゃん」による「子ども110番のお店」呼び掛け
- ◇船津小学校近隣の整備工場名入りチラシの配布

【体育館にてPR活動】

- ◇「てんけんくん」「せいびちゃん」による「子ども110番のお店」説明
- ◇「子ども110番のお店」校内掲示用ポスター贈呈
- ◇「子ども110番チラシ入りクリアケース」贈呈

当日ご協力頂いた岳麓支部の皆様、ありがとうございました。



指定整備事業協議会委員会が開催されました

◇日 時 平成23年7月28日(木) 16:00

◇場 所 振興会 会議室

◇出席者 雨宮会長、相馬副会長、小池副会長、大木監事、小松監事、田口委員、義見委員
羽田委員、花輪委員、松田委員、清水委員、中山委員、小林委員(代理)

◇会議事項

(1)専門部会の構成について

《業務改善部会》

部会長 相馬 清 副部会長 小松伸治

委 員 田口 久、義見賢次、花輪豊彦、清水富雄、中山良仁

《適正化推進部会》

部会長 小池 清 副部会長 大木則雄

委 員 秋山英年、立花健司、羽田政人、松田 稔、緒方義則

(2)委員会、専門部会検討事項について

《委員会》 ・環境家計簿の取組推進について

・「リース車両の請負整備料金実態調査結果の検討活用」状況の把握

《業務改善部会》

・自動車検査員の検査技術等の向上対策について

・ユーザー対策等の検討について

《適正化推進部会》

・検査員業務等研修会の効果的な実施について

・行政処分の違反内容と改善対策の検討について

(3)その他

・行政処分により解任された自動車検査員等のホームページ掲載について

・不正車検により有効期間を更新したおそれのある約2100台の保安基準適合性の確認
について

・車載車による事故車等の排除業務に係わる自家用有償運送許可の対象範囲の拡大に
ついて

・指定協「相談役」として「石川一雄」氏を選任

・地区長欠席の場合は、代理の者(副地区長等)の出席をお願いした。

振興会関東ブロック共同広報について

自動車整備振興会関東ブロック連絡協議会(東京、神奈川、千葉、埼玉、茨城、栃木、群馬、山梨各振興会)では、昭和61年度より共同広報を実施しており、平成23年度は映画やテレビ等で幅広く活躍中の「武田鉄矢」さんをCMキャラクターに起用し、整備業界のイメージアップと点検整備促進のためのラジオ広報を実施します。

ラジオCMコピーは5タイプ。「龍馬先生篇」「“車”という文字篇」「定期検診篇」「母のお叱り篇」「きれいな空気篇」になります。

■放送局及び放送期間

- 文化放送 番組提供① 4月～9月
「吉田照美ソコダイジナトコ」コーナー
毎週金曜日 午前8時03分～8時13分
番組提供② 10月～12月
スポット 6月～24年3月
- ニッポン放送 番組提供 10月～12月
スポット 10月～24年3月
- TBS スポット 7月～12月
- FM東京 スポット 8月～10月
- J-WAVE スポット 9月～10月
- FM横浜、Nack5、bayfm、茨城放送、栃木放送、FM群馬、
山梨放送、FM富士
スポット 9月～11月(朝・ドライバーゾーン 各102本)

1.「龍馬先生」篇

- 武田 龍馬よ！武田鉄矢です。
この国の人々に、クルマを点検・整備する大切さを伝えねばならぬ時、
あなたなら、どうおっしゃいますか？
- NA クルマには、点検・整備が必要ぜよ。
黄色い看板が目印の
国の認証を受けている整備工場で作ってつかーさい。
- NA 自動車整備振興会です。

2.「“車”という字」篇

- 武田 武田鉄矢です。
車という字は、荷台と車輪を一本の軸で、しっかりとめると書きます。
これが少しでもずれたら大変。
ちゃんと点検・整備していますか？
- NA クルマの点検・整備は、黄色い看板が目印の国の認証を受けている整備工場で。
自動車整備振興会です

3.「定期検診」篇

- NA 検診でお待ちの武田鉄矢さん。
- 武田 はいはい。
- NA 毎年しっかり検診受けてますね。
- 武田 当然です。
- NA では、車はちゃんと点検・整備受けてますか？
- 武田 車ですか？
- NA 車の点検・整備は、黄色い看板が目印の国の認証を受けている整備工場で。
- 武田 車も人間も同じなんだなあ。
- NA 自動車整備振興会です。

4.「母のお叱り」篇

- 武田 武田鉄矢です。
私は小さい頃、悪さをすると母から「こら鉄矢！ なんばしよっとか！」とよく怒られたものです。
車の不正改造などは事故につながる危険を招きます。
怒られるだけでは済まない問題なんですよ。
- NA 車の不正改造はやめましょう。
自動車整備振興会です。

5.「きれいな空気」篇

- 武田 スーハー(深呼吸)
いやー、キレイな空気ってうまいもんですねー。
- NA 武田さん。実は、クルマの点検・整備も、エコの一つ。
排出ガスを減らして、燃費向上による Co2 削減に貢献するんです。
- 武田 ほお、点検・整備もエコなんだ。
- NA 自動車整備振興会です。

車の点検整備は、
燃費を良くしたり、
空気の汚れを少なくしたり、
エコにつながっています。

安心の黄色い看板。

**J 関東運輸局長認証
普通自動車分解整備事業**

普通自動車(大型) 小型四輪自動車
普通自動車(中型) 小型二輪自動車
普通自動車(小型) 軽自動車
普通自動車(乗用) 大型特殊自動車

黄色い看板は、
国の認証を受けている
自動車整備工場のしるし。
車にも看板にも安心です。

車検・点検整備は **AMS マークの整備工場へ**

あなたの愛車のメンテナンス情報
<http://www.ams.or.jp>

社団法人 自動車整備振興会
山梨県自動車整備工場の会

任せて安心・認証工場
黄色の「認証看板」は信頼の証

認証工場で、整備付き車検を!

こんなに違います! 消耗品のチェック!!
クルマはいつまでも新車のままではありません。当たり前のことですが、動かせば部品が摩耗し、時間の経過で劣化します。こうした消耗部品を交換すれば、クルマは生まれ変わります。ご自分でも消耗部品をチェックしてみませんか。

エンジンオイル	エアフィルター	タイヤ
 劣化したオイル 新品	 目詰まりしたエアフィルター 新品	 磨り減ったタイヤ 新品
長期間交換を怠るとエンジン不調や、最悪の場合、潤滑不良による焼き付きを起こします。常にオイルの量をチェックし、機能が衰えないうちに交換しましょう。	エンジンに吸入される空気をろ過します。使用を続けているうちに、ろ過したチリやホコリが蓄積され、目詰まりを起こしていきいます。目詰まりを起こし吸入空気量が不足すると、エンジンが力不足になったり、燃費の悪化や黒煙の発生につながったりします。	タイヤの残り溝が少ない状態で走行すると、雨天時などにスリップによる事故を引き起こす原因となります。また、偏摩耗やタイヤに大きな亀裂、損傷がある場合はタイヤの溝の有無にかかわらず交換が必要です。

適切な点検・整備の実施によりクルマの燃費性能が2%程度改善することが実証されました。
*国より頒布「点検・整備工場」の表示に添付する黄色い看板(認証看板)の表示により

「知らなかった」じゃ済まされません

不正改造車

運転席席・助手席の窓ガラスへの着色フィルム貼付け

タイヤおよびホイールの車体外へはみ出し

灯火類の灯火の色を変更

消音器(マフラー)の切断・取り外しなど

6ヵ月以下の懲役、
もしくは30万円以下の罰金。
不正改造は犯罪です。

自動車整備技能登録試験対応講座のお知らせ

平成23年度第1回自動車整備士技能登録試験（平成23年10月2日（日）実施）を受験する者を対象とした標記講座を下記の日程等により行いますので、受講をお勧めします。

◇ 種 目 2級ガソリン自動車 3級自動車ガソリン・エンジン

◇ 研 修 日

第1日	9月 9日（金）	9:10～16:00
第2日	9月14日（水）	10:00～16:00
第3日	9月16日（金）	9:10～16:00

◇ 講習内容 過去に実施された検定・登録試験の問題をもとに、出題の傾向と対策を研究学習

◇ 使用教材 当振興会で作成した問題及び過去に実施した検定・登録試験問題等

※下記のテキストは、必ず各自で持参して下さい。

◆ 2級ガソリン自動車

📖 2級ガソリン・エンジン編、2級シャシ編、法令教材

◆ 3級自動車ガソリン・エンジン

📖 3級ガソリン・エンジン編、基礎自動車工学、法令教材

◇ 受講料 2級、3級・・・15,000円（資料代含む）
（申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。）

◇ 受付期間 8月1月（月）～8月31日（水）

◇ 申込方法 申込書は、教育課窓口にあります。また、振興会ホームページ（<http://www.ams.or.jp>）の「会員ページ」からもダウンロードできます。
必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

第 1 1 8 期技術講習所受講生募集案内

◇ 募集種目

二級ガソリン ・ 三級ガソリン

◇ 募集人員

種目	募集定員
二級ガソリン	40
三級ガソリン	40

(募集人員10人未満の場合は開講しない場合があります。)

◇ 受講申込み

①申込期間 **9月 1日(木)～ 9月30日(金)**

②受講申込み方法 受講希望者は受講申請書(教育課窓口にあります)に必要事項を記入の上、受講料を添えてお申し込み下さい。

注意: 受講者の都合により未受講となった場合、受講料の返却はいたしません。

◇ 受講料

種目	受講料	備記
2 級ガソリン	会員 57,000円	受講料には、テキスト代・資料代を含みます。
	会員外 82,000円	
3 級ガソリン	会員 57,000円	
	会員外 82,000円	

◇ 講習日程 (日程については、開講式日に各課程の受講生へお知らせします。)

①二級ガソリン

原則、火曜日の20日間を予定。

注意 : 講習日は、都合により変更する場合があります。

②三級ガソリン

原則、火・水・金曜日の20日間を予定。

注意 : 講習日は、都合により変更する場合があります。

④開講式 (全課程) 平成23年10月18日 (火) (講習開始初日に行います。)

修了式 平成24年 3月 8日 (木)

⑤講習時間 9:10～15:50 1日間 6時限

◇ 受講資格(実務経験は講習修了日までとする)

二級ガソリン	三級の技能検定に合格した者で技能検定合格の日から自動車の整備作業に関して3年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒1.5年、高校機械科卒2.0年)
三級ガソリン	自動車の整備作業に関して、1年以上の実務経験を有する者 (大学機械科卒0.5年、高校機械科卒0.5年)

◇ その他

- ①本講習は検定試験の実技試験免除の講習です。
- ②受講者は、白色作業服を着用していただきます。
- ③デジタルサーキットテスタをご用意下さい(アナログ及びポケット型は不可)

※自動車整備商工組合購販課で下記の物を取り扱っています。

☆ 白色作業服	3,045円(S～3Lまで)
	3,255円(4L～BXL)
☆ デジタル サーキットテスタ	7,000円

お問い合わせは、下記にお願いします。

(社)山梨県自動車整備振興会 教育課 Tel 055-262-4422 Fax 055-263-4420

自動車検査員研修開催のお知らせ

標記研修会を次のとおり実施致します。該当者は必ず受講されますようお願いします。

◇研修会場 (社)山梨県自動車整備振興会 大講堂

◇研修費用 3,500円(資料代含む)

◇対象者 自動車検査員として選任されている者全員
自動車検査員有資格者

※自動車検査員として3年以上選任されていなかった者を、自動車検査員に選任する場合は直近の本研修を受講していることが必要です

◇日 時

研 修 日	教 習 修 了 番 号	受 付 時 間	研 修 時 間
7月25日(月)	1～38000号	13:00 ～13:30	13:30 ～17:00
8月 8日(月)	38001号～56000号		
8月10日(水)	56001号～66000号		
8月19日(金)	66001号以降の番号		

※ 日時につきましては、会報7月号にも掲載されています。

7月25日(月)の研修は終了致しました。

自動車ボディー電装(STEP UP 2)講習会のお知らせ

自動車のボディー関係の電気回路についての講習会です。

システム回路図などを読みながら、作動確認及び故障探求をしてみましょう。

- ◇ 受付期間 **平成23年6月6日(月)～8月12日(金)**
- ◇ 講習日 平成23年8月18日(木) 9:00～16:00
- ◇ 講習場所 (社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 技術講習所 講師
- ◇ 講習内容 ボディー電装関係の電気回路を理解し、電気パネルや実車を使用した作動確認、故障診断等の講習です。
【注意：回路図を使って行いますが、回路図の読み方の講習は行いませんので、自動車電気基礎入門を受講済みの方、又は回路図が読める方を対象とします】
- ◇ 持ち物 サーキットテスタ(デジタル)、筆記用具
- ◇ 受講料 2,000円(資料代含む)
(申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。)
- ◇ 定員 **先着10名**(定員になり次第締切とさせていただきます)
- ◇ 申込方法 申込書は、本誌28ページ・教育課窓口にあります。
また、振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

自動車エンジン電装(STEP UP 3)講習会のお知らせ

自動車のエンジン故障は、日々複雑になっています。

また、専用機器を使用しないと故障系統すら分からない状態です。

振興会所有の外部診断機を使って、エンジン電装理論、故障診断をしてみましょう。

「外部診断機等取扱講習」の応用講習です。

- ◇ 受付期間 **平成23年6月6日(月)～9月16日(金)**
- ◇ 講習日 平成23年9月22日(木) 9:00～16:00
- ◇ 講習場所 (社)山梨県自動車整備振興会 研修センター及び実習場
- ◇ 担当講師 技術講習所 講師
- ◇ 講習内容 自動車エンジン電装の理論と、ベンチエンジンや実車を使用した故障診断等の講習です。
【注意 回路図を使って行いますが、回路図の読み方の講習は行いませんので、自動車電気基礎入門を受講済みの方、又は回路図が読める方を対象とします】
- ◇ 持ち物 サーキットテスタ(デジタル)、筆記用具
- ◇ 受講料 4,000円(資料代含む)
(申込後の未受講において、受講料の返金は出来ませんのでご了承下さい。)
- ◇ 定員 **先着10名**(定員になり次第締切とさせていただきます)
- ◇ 申込方法 申込書は、本誌28ページ・教育課窓口にあります。
また、振興会ホームページ(<http://www.ams.or.jp>)の「会員ページ」からもダウンロードできます。必要事項を記入の上、受講料を添えて教育課までお申し込み下さい。

自動車基礎電気講習STEP UP1 報告

自動車には、エンジン電装、ボディー電装、シャシ電装等、様々な電装品が使われています。これら個々のシステム等を理解し整備ができるよう、自動車電装整備の基礎としての本講習会を7月21日(木)に開催いたしました。

理論的な電位、電流、抵抗等を解説し、電気パネルを使用し実際の電位変化などを確認しました。

次のステップとして以下の講習会を予定しています

次回開催予定

ボディー電装STEP UP2 8月18日(木)

エンジン電装STEP UP3 9月22日(木)

ともに受講者募集中です。

(定員10名 先着順)

皆様の受講をお待ちしています。



「ハイブリッド車レスキュー時の取扱い」について

◇ 対 象 車 両 本田技研工業(株) FIT SHUTTLE HYBRID

◇ 内 容

フィット シャトル ハイブリッドの販売に当たり、レスキュー時におけるハイブリッド車固有の高電圧に対する注意及び処置方法を解説したものです。

本田技研工業(株)ホームページより入手することができますので、下記アドレスからプリントアウトして下さい。

<http://www.honda.co.jp/rescue-auto>

上記アドレスページに下記の車両が閲覧できます。



「シビック・ハイブリッド」「インサイト」「CR-Z」
「フィット・ハイブリッド」
「フィット・シャトル・ハイブリッド」

なお、トヨタ、日産、三菱の各メーカーホームページから、本田技研同様にハイブリッド車、EV車両の「レスキュー時の取扱い」資料が閲覧できます。

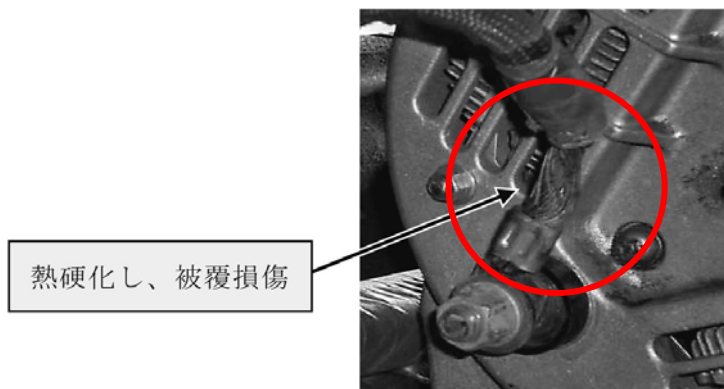
オルタネーターO/H時の点検及び注意点について

■ 対象車両

三菱ふそうトラック・バス㈱ 小・中・大型車

■ 内容

オルタネーターのオーバーホール時にB端子ターミナルボルト及びナットに熱酸化による変色又は腐食が発生したものを再使用した場合、B端子部の接触抵抗が増大し、B端子ハーネスの被覆が熱硬化し、損傷するおそれがあります。破損防止のためオーバーホール時の点検及び注意点についてお知らせすると共に十分注意願います。



不具合事例

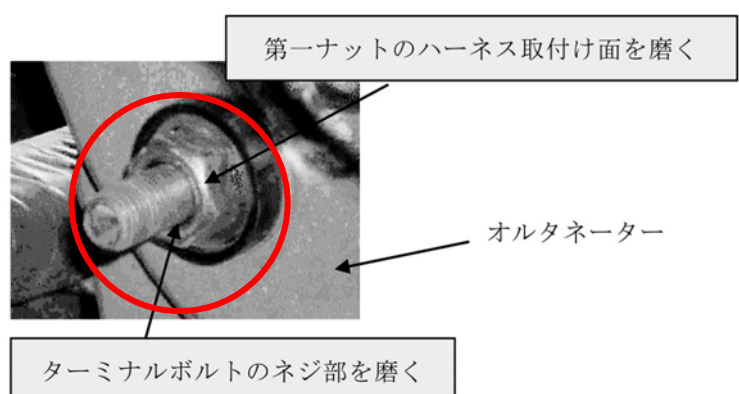
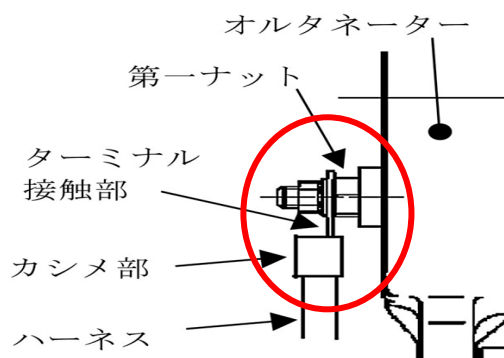
■ 点検要領

1. オルタネーターのオーバーホール時の点検要領

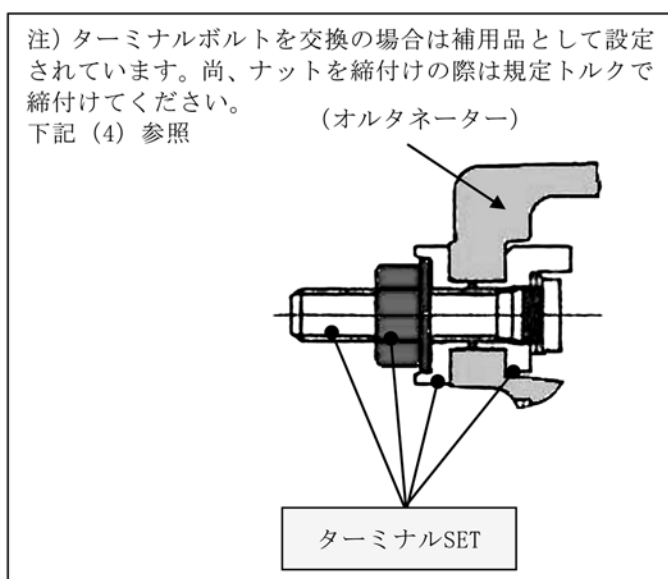
- (1) オルタネーターのターミナルボルト及びナットを点検し、熱酸化による変色又は腐食が発生した場合はターミナルボルト、ナットを清掃する。

注) ターミナルボルト、ナットの清掃方法は、必ずワイヤーブラシを用いて、ボルトのネジ部やナットのハーネス取付け面を磨くようにして下さい。

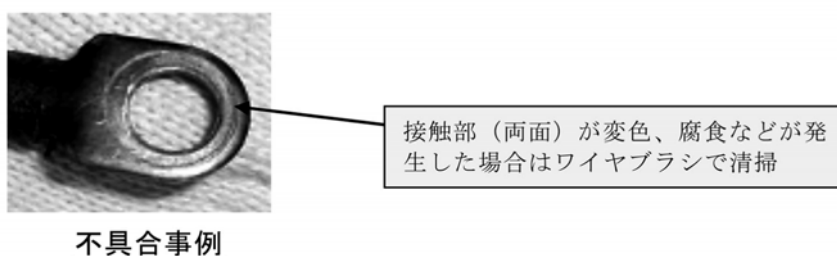
(パーツクリーナーを用いた清掃だけでは、導通不良に至る可能性があります)



- (2) オルタネーターのターミナルボルト及びナットが腐食やダメージが大きく、ワイヤブラシを用いての清掃では困難と判断した場合は新品と交換して下さい。
ただし、6R10型エンジン及び4P10型エンジンの場合はオルタネーターAssyで交換して下さい。



- (3) オルタネーターにハーネスを取付けた際、B端子ターミナルの接触部が熱酸化による変色又は腐食が発生した場合はターミナル取付け面をワイヤブラシで磨くようにして下さい。



(4) ネジサイズと締付トルク

ネジサイズ	第一ナット締付けトルク (N・m {kgf・m})	ハーネス端子固定用ナット締付け トルク (N・m {kgf・m})
M5×0.8	2.4～3.1 {0.24～0.32}	2～3 {0.2～0.3}
M6×1.0	4～6 {0.40～0.60}	4～6 {0.4～0.6}
M8×1.25	10～15 {1.0～1.5}	9～13 {0.9～1.3}
M10×1.25	21～30 {2.1～3.1}	18～27 {1.8～2.7}
M10×1.5	21～30 {2.1～3.1}	18～27 {1.8～2.7}